Tsurumi University Tsurumi Junior College Information Magazine

CN CampusNOW

No. 115
2025.3

1924 総持学園 100th Anniversary 2024

100年続く、自分を作る

学校法人 総持学園
鶴見大学
大学院　歯学研究科（博士課程）　歯学専攻
文学研究科（博士前期・後期課程）
日本文学専攻・英米文学専攻・文化財学専攻・ドキュメンテーション専攻
歯学部　歯学科
文学部　日本文学科・英語英米文学科・文化財学科・ドキュメンテーション学科
鶴見大学短期大学部　保育科・歯科衛生科・専攻科 保育専攻
鶴見大学附属中学校・高等学校
鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園

発行／鶴見大学・鶴見大学短期大学部　編集／総務課
〒 230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3　https://www.tsurumi-u.ac.jp

CONTENTS

特集　大学・短大生活を振り返って
～鶴見大学・鶴見大学短期大学部での学び～

就職 FRONTLINE　将来の「夢」を叶えるために、今の自分と向き合おう！

about me　歯学部歯学科　歯科麻酔学講座　准教授　阿部 佳子 先生

その先の未来へ　卒業生たちの現在（いま）

特集

大学・短大生活を振り返って

～鶴見大学・鶴見大学短期大学部での学び～

今年も多くの鶴大生が卒業して新たな世界へ羽ばたきます。
都心に近く自然豊かなキャンパスで過ごした学生たちが
思い出の写真と一緒にそれぞれの学生生活を振り返ります。

質問の内容　❶鶴見大学・鶴見大学短期大学部を選んだ理由・学んで良かったこと　❷想い出の写真を選んだ理由　❸学生生活を振り返って　❹新生活に向けて　❺在学生に向けて

文学部日本文学科4年
今福 彩花さん
出身校：立花学園高等学校（神奈川県）

❶国語・書道の教員を目指して鶴見大学を選びました。正しく分かりやすい情報を伝えるためにはテキストの読み方が重要になってきます。テキストの読み方をしっかり学べたことが、非常に勉強になりました。❷日本文学科の卒業記念展示と紫雲祭の書道部ブースで展示した私の書道作品です。左から一年次制作、二年次制作、三年次制作(写真：中央作品は紫雲祭展示作品)です。毎年、自分の成果を作品にしていましたが、四年次である今年度は一層力を入れました。❸入学してから、高校生の時までにはなかった考えを豊富に持つようになりました。中でも想い出の写真にもある作品では、自分の書道の上達が目に見えてわかり作品制作のモチベーションに繋がりました。❹まずは本学で学んだことが日常生活のどこに生かせるのかを考えていこうと思います。常に学び続ける姿勢を持ち頑張っていきたいです。❺本学で学んだことは、必ず皆さんの人生の糧になると思います。何か打ち込んでいるものがある人は何事も恐れずに頑張ってください。皆さんの活躍を心から応援しています。

想い出の1枚

文学部英語英米文学科4年
安田 恒輝さん
出身校：寒川高等学校（神奈川県）

想い出の1枚

❶高校時代、英語を集中的に学べる大学を探していた際に鶴見大学を推薦してもらい本学を選びました。学んでよかったことは、ネイティブ教員の授業を中心に英語のスキルやコミュニケーション能力が向上できたことです。❷2024年の初日の出の写真です。なかなか集まることができない地元のメンバーで静岡のゲストハウスを借り、年明けまで共に過ごしました。当時の想い出を振り返りながら、お酒を飲んだりしながら楽しい時間を過ごしました。中には、すでに社会人の子もいるので、集まることは難しいと思いますが、もう一度みんなと過ごせる時間が欲しいです。❸授業もサークルも全てが充実していました。一、二年次はコロナの影響で自由にできることが少なかったのですが、その分、残りの二年間がとても濃く楽しかったです。学年が変わるごとに友達も増えていき、その点でコミュニケーション能力が向上したのだと実感しています。❹学生気分を卒業し公務員になる自覚を持ち、一人の社会人として精一杯頑張っていきたいです。また、神奈川県を出て家族や友達と会えなくなる寂しい気持ちがたくさんありますが、新しい環境で職場仲間と充実した新生活を送っていきたいと思っています。❺授業、課題、アルバイトなどやることがたくさんあると思いますが、それも今しかできないことです。単位は落とさないように！！自分の好きなことを学び続けたり、新しいことに挑戦したり、友達と遊んだり、恋人と過ごしたり、たくさん時間がある大学生活。楽しいこと、辛いこと全て含めて毎日楽しんでください！！

文学部文化財学科4年
武井 雪葉さん
出身校：新羽高等学校（神奈川県）

❶文化財学科という他大学にはない学科があり、専門的な知識を身につけられると考えたためでした。実際に授業では土器の復元や古文書の修復など実物を扱って学ぶ授業が多く、その点は大きな魅力だと感じています。❷今年の紫雲祭が終わった後に実行委員の4年生で集まって撮影した写真です。学科の違うメンバーとも紫雲祭を通してプライベートでも会うほど仲良くなることができ、最高の想い出となりました。❸高校生までは人前で話すことが苦手でしたが、紫雲祭実行委員会や接客業のアルバイトに挑戦したことで人と話すことが好きになり、発表なども自信をもって行うことができるようになった点は成長したと感じました。❹常に相手の気持ちに立って物事を考えて行動に移すことができる社会人になりたいです。また、自分の言動に責任を持ち、自信をもって仕事に取り組む事を目標にしたいです。❺大学生のうちにしかできないことはたくさんあると思います。4年間は長いようであっという間に過ぎてしまうので、後悔の無いようにいろいろなことに挑戦してください！

想い出の1枚

文学部ドキュメンテーション学科4年
栗島 光希さん
出身校：佐野高等学校（栃木県）

❶小学生の頃から図書委員を務めるなど、図書館をよく利用していたことから、図書館学を学びたいと考えて鶴見大学を選びました。今回、私が司書と学芸員の資格を同時に取得して卒業できるのは、この大学で学んだからこそだと思っています。❷2022年9月、2年生の夏休みに125ccの小さなバイクで北海道ツーリングに行きました。旅は事故という形で終わりましたが、「でっかいこと」に挑戦した最高の想い出になりました。写真は北海道紋別市で出会った超デカいカニの爪と愛車です。❸たくさん想い出はありますが、写真部で活動した日々は特に強く印象に残っています。部長をやったり、合宿に行ったり、写真講座をやったり・・・楽しいことも大変なこともありましたが、部員のみんなと様々な経験をして、成長することができて本当に良かったと思っています。❹何度も失敗を繰り返しながら、ようやくここまで来ました。失敗してもやり直せるということを自信にして、これからも「たぶんなんとかなる」の精神で頑張っていきたいと思います。❺大学生のうちにしかできないことがたくさんあります。今この時間があることを特権だと思っていろいろなことに挑戦しまくってください！今がチャンスです！！！

想い出の1枚

歯学部歯学科6年
長谷川 崇之さん
出身校：宮城県高等看護学校（宮城県）

❶附属病院が身近にある環境で臨床実習を行えたことで、指導歯科医師との連携が密に行えたことが最も良かったと思います。卒業後に即戦力として活躍できるようになることが目標であったため、誰よりも患者さんと接する機会を持てたことが今ではとても大きな糧となっています。❷大好きな歯学部長と臨床実習班のメンバーの写真になります。初めて患者さんに歯科処置を行ったドキドキの1年間でした。この1年を乗り越えられたのも偉大な指導者と頼りになるメンバーのおかげでした。❸学年が上がる毎に学ぶ内容と理解の深さが求められていきました。まだまだ知らないことが多いと実感し、新たな知識を得ていくことが日々楽しかったです。入学前、入学中も臨床の場で働きながら学んでいました。入学前と今では、より深い知識で患者さんにケアを行うことができていると思います。❹来年度からは研修医として過ごすことになります。まずはどのような患者さんが来ても対応できるよう、向き合っていこうと思います。自分の患者さんへの対応が十分にできるようになった頃には、医療過疎地や発展途上国へ行き医療水準のボトムアップに貢献していきたいです。❺私は編入学により二年次からこの大学で過ごしました。初めて体験する学問に戸惑うことも多いですが、日々少しずつ積み重ねを続けていくことで歯科医師としての生活を掴み取ることができると思います。毎日少しずつの努力を惜しまないでください！きっといけます！！

想い出の1枚

大学・短大生活を振り返って

～鶴見大学・鶴見大学短期大学部での学び～

質問の内容　❶鶴見大学・鶴見大学短期大学部を選んだ理由・学んで良かったこと　❷想い出の写真を選んだ理由　❸学生生活を振り返って　❹新生活に向けて　❺在学生に向けて

短期大学部保育科2年
安藤（あんどう） 麻有（まゆ）さん
出身校：横浜学園高等学校（神奈川県）

❶保育士資格、幼稚園二種免許を取得できること、四年制への編入が可能なことなどに魅力を感じ保育科に入学しました。一年次から実習があるため、子どもと接する中での体験や気付きがたくさんあります。授業では、同級生を相手に手遊びやピアノを発表したり、友達との意見交換をする機会が多く、さまざまな視点から物事を捉えられるようになり、2年間を通して、保育者としての思考に複数の選択肢を持てるようになりました。❷所属しているダンスサークルでは週3回と少ない時間の中で、全員で力を合わせて無事に紫雲祭を終えることができました。練習期間の中で、部員同士がより仲を深めることができたと思います。10月の紫雲祭本番に向けて4月から練習を再開しますが、去年よりさらにレベルアップさせたものを披露できればいいなと思っています！❸普段の学校生活では、元気で面白い友達ばかりで毎日学校に通うことが苦ではなかったです。同じ道を進む仲間として支え合い、ともに高め合って生活することができました！また、ダンスサークルに所属し学祭に向けてサークル仲間と必死に練習したことも思い出です。充実した短大生活を送ることができました！❹4月から専攻科保育専攻生として生活を送っていきます。子どもの主体性を尊重できる保育について知識を深めていきたいです。また、これまでの学びを活かし、自分の引き出しを増やして、専門的なスキルを高めるために日々努力していきたいと思います。❺勉学にサークル活動、アルバイトと様々なことにチャレンジして視野を広げてほしいと思います！また、学生生活で楽しめる時間は限られています。沢山の友達と遊び、自分のやりたいことを極めて実りのある学生生活を送ってください！

想い出の1枚

短期大学部歯科衛生科3年
田﨑（たさき） みか さん
出身校：幸高等学校（神奈川県）

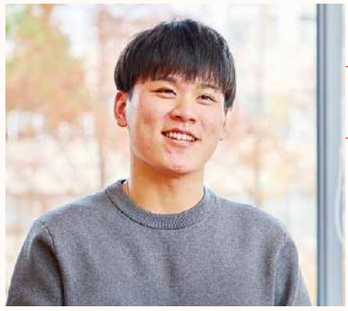
想い出の1枚

❶家から通いやすく、附属病院で実習が行えることや、大きな図書館が魅力的だと感じたからです。実際に様々な診療科で実習を行ったことで、多くの症例を学ぶことができました。また、知識だけでなく、患者さんとコミュニケーションを取るときの声の掛け方や、接し方も身につけることができ今後も活かしていきたいです。❷3年生の夏に撮ったものです。この日は約1年間の臨床実習が全て終了し、同じグループの仲間とご飯に行きました。振り返ると楽しいときも辛いときも、仲間がいて良かったと思う場面がたくさんあり、支えられていました。一緒に高め合える仲間と過ごしたこの期間は大切な想い出です。❸短大生活では、挑戦する姿勢を大切にしていました。CampusNOWも私の挑戦の1つです。人と関わることが多い歯科衛生士を目指す中で、自分の消極的な面から殻を破りたいと考えていました。その中で、オープンキャンパスのスタッフや卒業式の祝辞を任せていただき、たくさん相談をして最後までやり遂げたことで自分に自信がつきました。❹環境が変わることに対して不安な気持ちもありますが、日々笑顔を大切にし、患者さんに寄り添える歯科衛生士を目指していきたいです。社会人である責任感を持ち、知識や技術を磨いていけるよう努めてまいります。また、趣味などプライベートの時間も充実させたいです。❺大学3年間は長いようであっという間でした。自分の興味があることをたくさん経験することが大切だと思います。3年生では就職活動もあるため、自分を見つめ直した時にその経験がきっと役立つと思います。大学生活の貴重な時間を楽しんで、悔いなく過ごすことができるよう祈っています。

就職 FRONTLINE

将来の「夢」を叶えるために、今の自分と向き合おう！

～ 人との出会いを大切に ～



就業体験で見つけた働きたい会社

文学部英語英米文学科4年　**下石（しもいし） 壮早（まさ）さん**
出身校：藤沢翔陵高等学校（神奈川県）
内定先：日興テクノス株式会社

決め手は社員の方からの優しい言葉

鶴見大学夏期就業体験に参加したことが、日興テクノスとの出会いです。父がIT業界に勤めていたことから、興味はありましたが、IT業界に触れた経験が無いため不安の方がとても大きかったです。しかし、その不安を取り除くために参加した就業体験では、社員の方から「初心者でも大丈夫」という言葉を何度も強く言っていただいたことが、IT業界を志望する決め手となりました。また、社員の方々の業務に取り組む姿勢、社員同士の優しい雰囲気に憧れ、日興テクノスを志望いたしました。

面接試験は二次試験まで行われました。毎試験で緊張している私に対して、「気になることは何でも聞いてください」等、試験中にも関わらず優しく声を掛けてくださったことに、会社への信頼度がさらに高まりました。

キャリア支援課を強い味方に

キャリア支援課では面接練習で大変お世話になりました。質問と回答を繰り返す反復練習を何回も行い、面接試験対策を行いました。また、キャリア支援課は、面接の練習以外にも立ち寄るたびに、たくさんのアドバイスをいただき本当にお世話になりました。実際の面接試験で意識したことは、まずは「結論」を伝えて、その後に理由を話すことです。これから就職活動を始める後輩たちもその点を意識していただきたいです。きっと面接官に自身の言いたいことが分かりやすく伝わるはずです。その他にもキャリア支援課は様々な相談・就職活動に対する悩み相談に乗っていただけるので、ぜひ皆さんにも活用することをお薦めします。

授業で学んだことが大きな力に

文学部ドキュメンテーション学科4年　**後藤（ごとう） 愛菜（まな）さん**
出身校：本庄高等学校（埼玉県）
内定先：神奈川県（司書A）

大好きな本に携わる仕事

幼い頃から本が大好きであることから、本に携わる仕事に就きたいと将来の夢を抱いていました。本に携わる仕事として「司書」を知るきっかけとなったのは中学生の時の職業体験です。地域の市立図書館で職業体験を通じて、憧れを抱きました。その後、志望する大学選択にあたっては、司書資格が取得できるドキュメンテーション学科を志望しました。

採用試験（筆記試験）は、司書の専門知識が問われる専門試験のみでした。専門試験対策で重要なことは、普段の授業で得る知識です。そのため、今後、司書の専門試験を受験することを考えている方は、日頃の授業を大切に取り組んで欲しいです。

司書への第一歩は情報収集

キャリア支援課ではたくさんのアドバイスをいただきました。司書試験だけに選択肢を絞るのではなく、出版社等の一般企業も選択肢に入れる等、自身の視野を広げていきました。日頃の進路相談と合わせて、面接練習を何度もお願いしました。その結果、練習を重ねて本番に挑むことが大切であると実感いたしました。面接以外に小論文試験もありました。日頃から沢山の本を読んできたため、本番で役に立ったと感じています。

これから司書を目指す後輩の皆さんには、求人情報を毎日チェックすることをお勧めします。司書は募集人数が非常に少ないので、情報収集が何より大切です。情報収集で分からないことはキャリア支援課を頼りましょう。きっと皆さんの役に立つ情報を提供してくれます。

これから、神奈川県立図書館や県立高校の学校図書館で念願の司書として働くことが今から楽しみです。

明るい職場の雰囲気に惹かれ

短期大学部歯科衛生科３年　**牧野（まきの） 珠那（すずな）**さん

出身校：湘南工科大学附属高等学校（神奈川県）
内定先：東海大学医学部付属病院

歯科医院見学をする大切さを実感

就職活動は３年生の７月頃に始めました。就職活動は歯科医院見学からスタートします。希望する条件に合いそうな歯科クリニック２医院と東海大学医学部付属病院に見学の予約を入れました。見学後、ホームページだけでは分からない情報があることを知り、自身の足を動かし就職活動に取り組む大切さを実感しました。それぞれの歯科クリニックには特徴があり、志望先を絞るのに苦労しましたが、東海大学医学部付属病院の歯科衛生士の皆様が気さくに声を掛けてくださり、「この職場で働きたい」と感じたことが最後の決め手になったと思います。

大学付属病院で得られる経験をしたい

応募書類はキャリア支援課で文章添削とアドバイスをいただき、一人で悩まず相談することは、就職活動で大切なことだと感じました。面接試験では想定していない質問もありましたが、実習等を通して培ったコミュニケーション能力が役に立ち、臨機応変に答えられたと感じています。

大学付属病院では、手術期のケアなどの経験をたくさん積み立派な歯科衛生士になれるよう努めたいです。

また、国家試験受験に向けて友人と支え合いながら合格できるよう日々頑張っています。お互いに問題を出し合うなど、友人の存在には感謝しています。

“就活”は焦らず自分のペースで

短期大学部保育科2年　**宮澤（みやさわ） 佳那（かな）**さん

出身校：瀬谷高等学校（神奈川県）
内定先：学校法人二俣川学園　認定こども園二俣川幼稚園

憧れた先生になりたい

私が幼少期の頃、毎日先生にべったりの“先生っ子” でした。その頃にお世話になった先生がきっかけで私も将来は保育の現場で先生になりたいという夢を抱いていました。また、身近な存在である姉が保育士で活躍していることもあり、実際に働いている姿を見て、先生になることが「夢」から「目標」になりました。

高校時代には幼稚園と保育園のボランティアに参加し、保育科では実習などを通じてたくさんの知識・経験を得られました。就職先を選ぶにあたり、幼稚園・保育園にはそれぞれ魅力があることから、幼稚園教諭・保育士資格の両方が最大限に活かせる認定こども園を志望しました。採用試験は、面接とピアノの実技試験がありました。ピアノは自身の選択曲を弾くことができたので、試験前には自主練習をして、試験に挑みました。皆さんも将来に向けて、得意なピアノ曲を増やしておくと良いと思います。

納得できる就職活動を

キャリア支援課では面接練習と履歴書添削を受けました。私は、自分の長所を書くことに苦労していたので、キャリア支援課の方のアドバイスのお陰で自身の長所を文章として表現できるようになったため、キャリア支援課を頼る大切さを感じました。

就職活動は、複数の幼稚園・保育園・こども園等を見学して時間をかけて受験先を決めます。就職活動開始時期もバラバラです。キャリア支援課の方から「焦らなくて大丈夫」と言っていただき、自分のペースで就職活動を進められたと思います。

後輩の皆さんにも焦らず自分のペースで、納得のいく就職活動をして欲しいです。

これから社会人（先生）として、園児たちの気持ちを尊重できる先生になれるよう努めていきます。

就職 FRONTLINE

将来の「夢」を叶えるために、今の自分と向き合おう！

～ 人との出会いを大切に ～

about me

歯学部歯学科　歯科麻酔学講座　准教授　**阿部（あべ） 佳子（けいこ）** 先生

患者さんの急変に対処できる歯科医師を育てたい

歯科麻酔と聞くと局所麻酔を思い浮かべる方が多いかと思いますが、私が所属する歯科麻酔科の主な業務は全身管理です。

私たちが専門にしているのは、例えば口腔内にできたガンの手術や、矯正治療において骨を切って動かさなければならないような手術の際の全身麻酔や、障がいをお持ちの方などが歯科治療に恐怖心を抱かないように管理をすることです。

実際にこの道に進んだきっかけは、学生時代に抱いた想いからです。「高齢の患者さんが治療中に急変したら対処できるか・・・」と考えた時に自分自身に不安を感じたからです。患者さんの様子が急変した際に、静脈確保等の対処もできない歯科医師にはなりたくないという気持ちを当時の歯科麻酔学の先生にお話してこの道を進むことを決めました。

現在の学生たちは当時と比べると、歯科麻酔学分野で多くの知識を求められています。しかし、学生の間に沢山の知識を身に付ければきっと歯科医師として役に立つ知識であると信じています。

私の授業は、心電図や血圧計などのモニターを付けて歯科治療をすることを教えています。歯科医師として治療を始めた際には、モニターをつけて患者さんの急変に対処できる歯科医師になってくれたらと思います。数十年前の学生と比べ、はるかに多くの知識を持ち歯科医師として羽ばたいていくわけですから、学生たちには自信を持って学んだことを実践していってほしいです。

また、歯科麻酔学は日本で独自の進化を遂げてきた分野であります。実は国際的には日本の方が進んでいるので、これから学生たちにも広く認知されると嬉しいです。

その先の未来へ
卒業生の現在（いま）

歯科衛生士の役割と必要性を伝えたい

矢田（やた） 朋美（ともみ）さん
自衛隊横須賀病院　歯科診療部勤務
短期大学部歯科衛生科2001年3月卒業
出身校：鉾田第一高等学校（茨城県）

本学卒業の歯科衛生士が3名在籍しています（右から支部さん、矢田さん、瀧澤さん）

私が歯科衛生士を目指したのは、高校生の時です。父の転勤で転々とした各地での歯科治療を通じて、歯科医院は地域に必要不可欠で、その中でも歯科衛生士は資格を強みに働くことができる職業だと考えたからです。

鶴見大学短期大学部へ進学したいと思ったきっかけは、駅から近く緑豊かなキャンパスで、附属病院も隣接されている恵まれた環境で学ぶことができるのではないかと思ったからです。

授業では、材料や器材の実習を通じて、知識や技術を身につけることができました。さらに本学ならではの總持寺一泊参禅会を通じて、職業によって生活習慣に違いがあることも知れたことが、患者さん一人一人の背景を考慮して接することに役立っています。

臨床実習では、歯科医師や歯科衛生士の方々と交流し、コミュニケーションスキルを磨きながら現場を肌で感じることができました。また、歯科医院によって施設環境や治療方針がさまざまであることも学び、知識の幅が広がりました。

来年は社会人大学院の博士過程を修了することを目標としており、今後も歯科衛生士の役割や必要性がより一層認知されるよう尽力し、社会的地位の向上、ひいては健康寿命の延伸に寄与したいと考えています。

歯科衛生士を目指す皆さまへメッセージ

歯科衛生士のキャリアに大学院進学という選択肢があることをお伝えしたいです。進路や将来に悩む時があるかもしれませんが、皆さんも日々の経験を通じて見えてくるもの、感じることを大切にしてください。

皆さまと共に活躍の場を広げ、歯科衛生士がますますやりがいのある仕事になることを信じています。

大学からのお知らせ

教務課より

年度始めの オリエンテーションについて

3月下旬より、学科・学年別に年度始めのオリエンテーション・説明会を行います。詳しい日程等は学内掲示・大学ホームページ・ポータルシステムで確認して、必ず出席してください。

保健センターより

2025年度 学生定期健康診断の実施について

本学では、学校保健安全法に基づき、学生定期健康診断を下記の日程で実施しますので必ず受診してください。学科・学年別に受診日を定めていますので、日程・検査項目等の詳細は学内掲示・大学ホームページ・ポータルシステムで確認してください。

定期健康診断を受診しませんと、就職活動用の健康診断証明書等の発行停止の他、実習等への参加ができません。

実施日： 3月28日(金)・31日(月)　[在学生]
4月 3日(木)　[新入生]

図書館より

卒業生の図書館利用

図書館は卒業後も利用できます。来館時にカウンターへ申し出てください。なお、図書貸出を希望する場合は「図書館利用カード」が必要ですので、登録手続きを行ってください。

手続きは、3月15日(土)からカウンターで受け付けています。

登録料： 500円(証紙)
有効期限： 登録日より1年間
貸出冊数： 6冊
貸出期間： 1ヶ月

※「図書館利用カード」のバーコードをパネルにかざすと入退館ゲートが開きます。
※カードがない場合は、入館時はゲート横のチャイムを押し、退館時は声をかけてください。

令和7年度　鶴見大学仏教文化研究所 公開シンポジウムのお知らせ

【テーマ】「羽咋永光寺の曹洞宗禅林彫刻～中世院派仏師の作例を巡って」
【日　時】 2025年6月14日(土) 午後1時30分開始
【会　場】 鶴見大学記念ホール (記念館地下2階)

【開催趣旨】
瑩山紹瑾禅師が總持寺開創以前に能登国鹿島郡酒井保に開山した永光寺には、全国的にも希少な草創期に遡る禅林彫刻群が安置される。永光寺の曹洞宗禅林彫刻を紹介し、作者である中世院派仏師の造像活動とその特徴について検討する。

【登壇予定者】
基調講演： 清水眞澄(成城大学名誉教授・三井記念美術館館長)
提　　題： 屋敷智乗(永光寺住職)
緒方啓介(鶴見大学教授・鶴見大学仏教文化研究所客員研究員)

春のオープンキャンパス

3月23日(日) 開催！

事前参加登録受付中！

教育振興支援寄附金募集

鶴見大学は、建学の精神「大覚円成　報恩行持」にもとづき、宗教的信念のある有為の人材を育成する教育をおこなっています。「鶴見大学教育振興支援寄附金」は、学生が主体的に自らの能力を発揮して地域社会の発展に貢献し、感謝や奉仕の心を学ぶ教育活動に供することを目的とし、募集させていただいております。この趣旨にご賛同いただき、多くの皆様に特段のご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

個人でのお申し込みは、公式ホームページからも受け付けています。
https://www.tsurumi-u.ac.jp/site/kifu/syui-kojin.html

令和6年度　教育振興支援寄附金のご報告

卒業生、学生の父母、企業・団体、教職員など、多くの皆様より暖かいご支援を賜り、ご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。いただきました寄附金は、「課外活動支援」「施設・整備の充実支援」「教育振興支援全般」等に充当させていただきました。

皆様のご厚意に改めて感謝申し上げるとともに、ご報告させていただきます。

鶴見大学空手道部OB会より　59,524円

◎お問い合わせ先
鶴見大学総務部総務課
電話 045(580)8627
FAX 045(574)8688

鶴見大学 教育振興支援寄附金　検索

OPEN CAMPUS

2025年度オープンキャンパス日程が決定いたしました。
どうぞご期待ください。
学科紹介、模擬授業、個別相談など実施予定です！

全学科同時開催予定

4月27日(日)　5月25日(日)　6月15日(日)
7月 6日(日)　7月27日(日)　8月24日(日)

保育科体験フェア

5月18日(日)・6月7日(土)※・8月1日(金)※
※保育体験実施予定

歯学部体験入学　要申込

7月27日(日)・8月24日(日)

＊詳細は、決定次第順次受験生応援サイトでお知らせします。

鶴見大学入試センター公式 受験生応援サイト▶

横　浜
鶴見大学
鶴見大学短期大学部
Tsurumi University　Tsurumi Junior College

ホームページ　公式X(旧ツイッター)　公式インスタグラム

●授業、成績、各種届出などに関すること	文学部教務課 短期大学部教務課 歯学部教務課	☎045-580-8212 ☎045-580-8322 ☎045-580-8203
●奨学金、課外活動、通学証明書、学割などに関すること	学生支援課	☎045-580-8217
●キャリア・就職支援、求人申込などに関すること	キャリア支援課	☎045-580-8225
●入試情報、オープンキャンパスなどに関すること	入試課	☎045-580-8219
●健康に関すること・健康診断について	保健センター	☎045-580-8283
●歯学部附属病院に関するお問い合わせ 初診のお問い合わせ	初診科	☎045-580-8503 ☎045-580-8540
●広報について	総務課	☎045-580-8627